



ごみステーション管理支援補助金申請の手引き

● 資料作成前に必ず読んでください

- ① 提出書類は今回同封されている申請書をお使いください。
(前年度以前の様式は使わないでください。Word版は市ホームページからダウンロードできます)
- ② 提出期限は6月30日(月)です。
- ③ 修正液、修正テープは使わないでください。
(訂正の際は二重線で訂正し、訂正印を押印してください)
- ④ 消せるボールペン(フリクション等)や鉛筆は使用しないでください。

● 提出前に必ず確認してください

【提出前チェックリスト】

チェック欄

- ① ごみステーション管理支援補助金交付申請書(様式第1号)
 - ☐ 提出日は6月末までの日付を記入しているか
 - ☐ 様式内に記入漏れはないか
 - ☐ 補助対象事業費は予算書の合計額と一致しているか
- ② 事業計画書(別紙)
 - ☐ 提出日は6月末までの日付を記入しているか
 - ☐ 様式内に記入漏れはないか
- ③ 予算書(別紙)
 - ☐ 収入の部のごみステーション管理支援補助金は交付申請書(様式第1号)の「2 交付を受けようとする補助金額及び算出基礎」と一致しているか
 - ☐ 支出の部の合計額と交付申請書(様式第1号)の「補助対象事業費」は一致しているか
 - ☐ 収入の部合計額と支出の部の合計額は一致しているか
- ④ ごみステーション管理支援補助金概算交付申請書(様式第3号)
 - ☐ 1 補助金等概算交付申請額は交付申請書(様式第1号)の「2 交付を受けようとする補助金額及び算出基礎」と一致しているか
 - ☐ 2 補助金等の概算交付申請理由欄にチェックを記入しているか
- ⑤ 補助金請求委任兼口座振込依頼書
 - ☐ 申請者欄に町内自治会長印か町内自治会長私印を押印しているか
 - ☐ 金融機関名、口座番号等は正しく記入しているか
 - ☐ 通帳の写し(表紙及び見開き1ページ目の写し)は漏れなく準備できているか
- ☐ 上記、①～⑤全て準備できているか

1 記入方法

(1) ごみステーション管理支援補助金交付申請書(様式第1号)

① 記入例

様式第1号(第7条関係)

ごみステーション管理支援補助金交付申請書		
		● 年 6 月 30 日
熊本市長 (宛)		
申請者	町内自治会等名	●● 校区 ●● 町内自治会
	代表者	自治会長 肥後 太郎
●年度ごみステーション管理支援補助金交付申請について ごみステーション管理支援補助金交付要綱第7条の規定により下記のとおり申請します。 記 ● 年 ● 月 ● 日現在の町内自治会等世帯数 195 世帯		
1 補助対象事業費	<u>57,388</u> 円	事業総額をご記入ください。 ※予算書(別紙)の支出の部の合計額と合致させてください。
2 交付を受けよとする補助金額及び算出基礎	<u>55,000</u> 円	下の「② 補助金額」を参照のうえ、申請する金額をご記入ください。
<添付書類> 事業計画書・予算書		

6月末日までの日付をご記入ください。

自治会加入世帯のみではなく、区域内で把握している世帯数をご記入ください。

② 補助金額(町内世帯数によって、55,000 円から 100,000 円です。)

4月1日現在の世帯数	補助金額
200 世帯以下	55,000 円以内
201 世帯以上 ~ 400 世帯以下	60,000 円以内
401 世帯以上 ~ 600 世帯以下	65,000 円以内
601 世帯以上 ~ 800 世帯以下	70,000 円以内
801 世帯以上 ~ 1,000 世帯以下	75,000 円以内
1,001 世帯以上 ~ 1,200 世帯以下	80,000 円以内
1,201 世帯以上 ~ 1,400 世帯以下	85,000 円以内
1,401 世帯以上 ~ 1,600 世帯以下	90,000 円以内
1,601 世帯以上 ~ 1,800 世帯以下	95,000 円以内
1,801 世帯以上	100,000 円以内

※注)

・補助金額の範囲内であれば少ない金額での申請も可能です。
(記載例では、200 世帯以下(195 世帯)なので 55,000 円まで申請可能だが、40,000 円の申請も可。)

・申請は 1,000 円単位(1,000 円未満切り捨て)です。

(2) 事業計画書(別紙)

【記入例】

別 紙

事業計画書

● 年 6 月 30 日
●●校区●●町内自治会

6月末日までの日付をご記入ください。

	事業計画	備考
4月	ごみステーションの分別指導	
5月	ごみステーション周辺の消毒・除草	
6月	ごみステーション用防鳥ネットの購入	
7月	ごみステーションの分別指導・清掃	

ごみステーションの維持管理に要する年間計画をご記入ください。

(3) 予算書(別紙)

【記入例①】

別 紙

予算書

● 年 6 月 30 日

6月末日までの日付をご記入ください。

熊本市長(宛)

申請者	町内自治会等名	●●校区●●町内自治会
	代 表 者	自治会長 肥後 太郎

収入の部

内 訳	金 額	備 考
ごみステーション管理支援補助金(※注)	55,000円	
地元負担金	2,388円	
合 計	57,388円	

ごみ袋(指定)の購入の際は、積算根拠を記入してください。(ごみ袋の単価は下のとおり)

支出の部

内 訳	金 額	備 考
・ステーション管理に使用する指定袋(有料) ステーション数 (10か所×50袋=500袋) (500袋(大)×35円)	17,500円	
・分別指導員への謝礼(市指定袋) 10人×20袋=200袋 (200袋(大)×35円)	7,000円	
・看板設置(3か所×4,320円)	12,960円	
・防鳥ネット購入(3枚×5,400円)	16,200円	
・排出指導チラシ色つき500枚 (2組×1,864円)	3,728円	
合 計	57,388円	

◎指定袋の種類と価格

【燃やすごみ】指定袋			
大袋(45ℓ相当)	中袋(30ℓ相当)	小袋(15ℓ相当)	特小袋(5ℓ相当)
35円	23円	12円	4円
【埋立ごみ】指定袋			
大袋(45ℓ相当)	中袋(30ℓ相当)	小袋(15ℓ相当)	
35円	23円	12円	

※いずれも1枚当たりの金額です。
※10枚を1セットで販売しています。

内訳は、支出予定のものを具体的に書いてください。

(※注) 実績報告のときに支出合計額が補助金額を下回った場合(記載例だと支出合計額が55,000円を下回った場合)は、差額の返還が必要となりますのでご注意ください。

【記入例②】

別 紙		
予 算 書		
● 年 6 月 30 日		
熊本市長（宛）		
申請者	町内自治会等名	●●校区 ●●町内自治会
	代 表 者	自治会長 肥後 太郎
収入の部		
内 訳	金 額	備 考
ごみステーション管理支援補助金	55,000円	←
地元負担金	2,388円	
合 計	57,388円	←
支出の部		
内 訳	金 額	備 考
・ 分別指導員への謝礼（市指定袋） 10人×20袋＝200袋 （200袋（大）×35円）	7,000円	
・ 防鳥ネット購入（3枚×5,400円）	16,200円	
合 計	57,388円	←

金額を合致させてください。

様式第1号(第7条関係)

ごみステーション管理支援補助金交付申請書		
● 年 6 月 30 日		
熊本市長（宛）		
申請者	町内自治会等名	●● 校区 ●● 町内自治会
	代表者	自治会長 肥後 太郎
●年度ごみステーション管理支援補助金交付申請について ごみステーション管理支援補助金交付要綱第7条の規定により下記のとおり申請します。		
記		
● 年 ● 月 ● 日現在の町内自治会等世帯数	195	世帯
1 補助対象事業費	57,388 円	← 金額を合致させてください。
2 交付を受けよとする補助金額及び算出基礎	55,000 円	← 金額を合致させてください。
<添付書類> 事業計画書・予算書		

【補助対象事業費について】

次の例を参考にして、予算書(別紙)の内訳に支出予定のものを記入してください。

対象となる例	ごみステーションの維持管理に関連する以下の経費 ・美化清掃(ごみステーション管理に限る)に使用するごみ袋やほうき・ちりとり等の清掃用具(用具の供用に伴う消毒液や手袋も可)の購入など ・動物等から保護するためのネット、シート、網かご等の購入や修理など ・ルール違反对策としての看板設置、人感ライト等の購入、啓発チラシの作成など ・排出指導及び分別指導をするために要する協力金(謝礼)の支払やごみステーションの借地料など ・ごみステーション管理会議用の会議室使用料 ・町内のごみカレンダーの配布協力員への協力金(謝礼)の支払や分別指導員への謝礼としてのごみ袋(指定袋)等の購入
対象とならない例	ごみステーション管理とは関連しない経費 ・地域の草刈や清掃に使用する刈払機や替刃等の購入費用 ・町内一斉清掃に使用するごみ袋の購入費用 ・全世帯へのごみ袋(指定)配布(※ごみステーションを管理していない方への配布は認められません。) ・会合などでの弁当代やお茶代などの飲食代 ・町内清掃のトラック使用料・ガソリン代 ・自治会会合などで使用する消毒液やマスク等の購入費用

(4) ごみステーション管理支援補助金概算交付申請書(様式第3号)

【記載例】

様式第3号(第9条関係)

ごみステーション管理支援補助金概算交付申請書		
熊本市長(宛)		□□年7月1日
申請者	町内自治会等名	●●校区第 ●●町内自治会
	代表者	自治会長 肥後 太郎
□□年度ごみステーション管理支援補助金の概算交付について		
□□年度事業に係る補助金等について、ごみステーション管理支援補助金交付要綱第9条の規定により下記のとおり概算交付いただきますようお願いいたします。		
記		
1 補助金等概算交付申請額	55,000 円	
2 補助金等の概算交付申請理由	☒ ごみステーションの管理に係る費用が事前に必要のため ☐ その他 ()	

印字された日付を修正しないでください。

金額を合致させてください。

☑を入れてください。

補助金等概算交付申請額は訂正できないので間違えた場合は申請書を再度提出してもらうことになります。

(5) 補助金請求委任兼口座振込依頼書

【記載例】

補助金請求委任兼口座振込依頼書								
熊本市長（宛）								
申請者	町内自治会等名	●●校区 ●●町内自治会						
	代表者	自治会長	肥後 太郎	印				
熊本市が交付する令和●年度（●●●●年度）ごみステーション管理支援補助金の請求を熊本市廃棄物計画課長に委任します。 上記補助金の支払いについては、事務の都合上、下記口座名義人の預金口座への振込を依頼します。また、口座名義が申請者と異なる場合は、下記口座名義人に、熊本市から交付される補助金の受領に関する権限を委任します。								
金融機関名	種別	口座番号						
●●銀行 信用金庫 農協 労働金庫	●●本店 ●●支店 出張所 支所	普通	1	2	3	4	5	6
フリガナ	●●コウク ●●チョウナイジチカイチョウ ヒゴ タロウ							
口座名義	●●校区 ●●町内自治会長 肥後 太郎							

注）口座名義は、通帳に記載されているとおりにご記入ください。

町内自治会長印か町内自治会長の私印を押印してください。

注）口座名義は、通帳に記載されているとおりにご記入ください。口座名義が異なると振込できません。

ゆうちょ銀行への振込み希望の方は、通帳見開き1ページ目の下段の「この口座を他金融機関からの振込みの受け取り口座として利用される際は次の内容をご指定ください」の【店名】【店番】【預金種目】【口座番号】をご記入ください。

2 使用できる印鑑と訂正方法

(1) 使用できる印鑑(訂正印含む)

町内自治会長印 または 町内自治会長の私印



(2) 訂正の仕方

書類の記載内容を訂正する場合は、次のいずれかの方法をお願いします。

(1) 訂正印による訂正

(例) ごみステーションでの分別指導・清掃

~~ごみカレンダーの配布~~



または



正しい内容を記載する。

誤った箇所に二重線を引いてから印鑑を押す。

(2) 署名による訂正

(例) ごみステーションでの分別指導・清掃

~~ごみカレンダーの配布~~

肥後 太郎

正しい内容を記載する。

誤った箇所に二重線を引いてから町内自治会長の氏名を記載する。

(3) 書類の余白に押印(捨印)

(例)

自治
市長
印

または

私
印



書類の余白に押印する。

様式第1号(第7条関係)

ごみステーション管理支援補助金交付申請書

● 年 6 月 30 日

熊本市長 (宛)

申請者	町内自治会等名	●● 校区 ●● 町内自治会
	代表者	自治会長 肥後 太郎

● 年度ごみステーション管理支援補助金交付申請について

ごみステーション管理支援補助金交付要綱第7条の規定により下記のとおり申請します。

記

● 年 ● 月 ● 日現在の町内自治会等世帯数 195 世帯

- 1 補助対象事業費 57,388 円
- 2 交付を受けようとする補助金額及び算出基礎 55,000 円

<添付書類> 事業計画書・予算書

※書類の余白に押印していただければ、訂正のために窓口へお越しになったり、書類を郵送したりする必要はありません。

※捨印は以下の全ての書類をお願いします。

- ①ごみステーション管理支援補助金交付申請書(様式第1号)
- ②事業計画書(別紙)
- ③予算書(別紙)
- ④ごみステーション管理支援補助金概算交付申請書(様式第3号)

3 その他注意事項

- (1) この補助金は、事業終了後に実績報告書の提出が必要となります。実績報告に必要な書類は来年の2月頃送付いたします。
- (2) ごみステーションに構造物を設置する場合、土地所有者に承諾を得ないでトラブルになる事例がありますので、承諾関係には十分注意願います。
- (3) 交付申請書等の様式は、熊本市ホームページからもダウンロードできます。